<北海道>

NPO 法人阿寒観光協会まちづくり推進機構

ヤイタイ島を夏はボートで、冬はスノーシューを履いて訪れることが出来る。パワースポットとして近年注目を集めている。

小樽国際インフォメーションセンター(運河プラザ観光案内所)

小樽市の住吉神社には北海道の有志神社で取り組む「北海道ご当地みくじ えぞみくじ」がある。住吉神社は 2019年 12月 26日にえぞみくじに参加した。初穂料は各地共通で 1個 400円。住吉神社のえぞみくじ日進月歩(にしんげっぽ)はニシンをモチーフにした張り子で、これを釣り上げると、張り子の中に北海道弁で書かれたおみくじが入っている。

函館空港総合案内所(国内線到着ロビー)

[函館市内]

- ■函館八幡宮:創建 1445 年の"八幡神"を祀った神社。"勝負の神様"、"金運の神様"と呼ばれている。
- ■船魂神社:北海道最古の神社で海上安全や大漁祈願など海にまつわる神様として崇拝されている他、 源義経を津軽海峡の海難から助け、この地に導いたという伝説が残る神社。
- ■高宮大神:函館市滝沢町の名前の由来となった滝があるパワースポット。節分の時にこの滝で寒修行が行われる。
- ■湯倉神社:松前藩主高広が幼少の折に重い病にかかり、母の夢のお告げによって湯の川地区の温泉に入浴したところ快癒したという故事が伝わっており、湯倉神社にはこのお礼として奉納された鰐口が今も残っている。 「函館近郊」
- ■駒ヶ岳神社:大沼の駒ヶ岳の噴火を鎮めるために建てられた神社で、噴火によって出来た大岩の狭い隙間を通るとご利益があると言われ、登山の安全祈願・難関突破・安産祈願などのスポットとして知られている。
- ■太田神社:せたな町にある道南五大霊場のひとつ。航海の安全と霊神の加護として信仰されている。

とかち観光情報センター

- ■幸福駅・愛国駅:1973 年 NHK のテレビ番組「新日本紀行」で、「幸福への旅〜帯広〜」として紹介されたのをきっかけに、愛国から幸福行きの切符が「愛の国から幸福へ」のキャッチフレーズとともに一大ブームとなった。日本国内だけではなく、海外の方々にも大人気で、特に中華圏の方がよく訪ねるスポット。
- ■帯広神社:地域の開拓の歴史と縁の深い帯広神社は、北海道でしか見られない希少な野鳥「シマエナガ」をモチーフにした、愛らしいお守りやクラシカルな御朱印などで人気が高まっている。毎年境内に桂の葉が芽吹く4月下旬から10月末の期間のみ、恋愛成就のパワーが強いとされる満月の日だけ、ピンク色をした特別な色の絵馬を授与しており、多くの女性が訪れる。

倶知安観光案内所 iCenter

倶知安町のパワースポット、羊蹄山。富士山に似た形から蝦夷富士とも呼ばれている。蝦夷富士とも呼ばれる羊蹄山の壮大な佇まいは見る者、登るもの、すべての人にパワーを与えてくれる。昔、羊蹄山はアイヌの人々に女の山を意味するマチネシリと呼ばれていたことから、女性のパワーを高めるパワースポットとしても人気。

江差町観光情報総合案内所

■かもめ島:江差町には、自然の防波堤となっている「かもめ島」がある。この島から日本海の水平線に沈む夕日

は、日々色を変え、沈んだ後の残色はオレンジ→青→紫と徐々に変わっていく。この自然の様をじっくり見ていると、心が癒され、自然からパワーをもらったような気になる(「日本の夕陽百選」にも選ばれている)。このかもめ島で、2021年よりスタートした「かもめ島マリンピング〜海と日本 PROJECT〜」(グランピング&海洋体験)を利用すると、夕陽で癒された後、豪華な食事も楽しめる。暗くなると、満天の星空や天の川などを見ることができ、日常から非日常へといざなってくれるプログラムとなっている。お手軽な手ぶらキャンプ(キャンプ用品レンタルや夕食を依頼できる)でも同様に大自然のパワーを感じることが出来る。また、かもめ島の入口には、「瓶子岩」という、徳利を逆さにして海へ刺し込んだような、非常に独特な形状の岩があり、江差町でニシンが獲れるきっかけとなった伝説の舞台とされている。この瓶子岩には、漁師の若衆達がふんどし姿で岩によじ登り、巨大なしめ縄を掛け替える神事が毎年行われており、その瓶子岩の形状としめ縄、岩の前に建つ真っ赤な鳥居の3つがあいまって、神秘的なパワーを感じ取れると同時に、写真映えもするスポットとなっている。

■姥神大神宮:江戸時代の北前船交易の頃から二シン漁で繁栄した江差町には、前述の二シン漁の始まりに関連すると共に、北海道最古級とされる「姥神大神宮」があり、境内では二シンの形をしたおみくじを引くことができる。ニシンが繁栄のきっかけとなった町の、ニシン伝説に関わりが深い神社で、ニシンのおみくじを引くという、とても縁起の良い体験になるであろう。

〈東北〉

弘前市観光案内所

- ■岩木山・岩木山神社:津軽の霊峰・岩木山は別名「津軽富士」とも呼ばれ、旧暦の8月1日には、「五穀豊穣」「家内安全」を祈願して、集団登拝する行事「お山参詣」が行われる。岩木山神社は創建1200余年の歴史を誇り、津軽全土からの信仰を集める津軽の一の宮である。参道にある狛犬は頭を上にしている方が金運アップ、逆立ちしている方が恋愛運アップと言われている。
- ■鶴の舞橋:岩木山の雄大な山影を湖面に美しく映す津軽富士見湖に係る全長300メートルもの三連太鼓橋。日本一の長い木の橋=長生きの橋としての縁起の良さとしても訪れる人が多いスポット。
- ■乳穂ヶ滝:樹齢 300 年級の杉の大木に囲まれた境内に白絹のような美しさを持つ滝が流れ、滝の裏の洞窟には不動尊が祭られている。毎年 2 月の第 3 日曜日には「乳穂ヶ滝氷祭」が開催され、結氷した滝の太さ、形状などによってその年の作物の豊凶が占われる「豊凶占い」や「柴灯護摩祈祷」「火渡り」が行われている。
- ■北金ヶ沢の大イチョウ:樹齢 1000 年以上、高さ約 31m、幹周り約 22mという圧巻のサイズを誇る、日本最大級のイチョウの木。11~12 月にかけては葉が黄金に色付き、夜には「ビッグイエロー」と称してライトアップも行われている。神木として古くより崇拝信仰されており、人間の乳房または鍾乳石に似た形をした数多くの気根が垂れ下がっており、気根を触ると母乳の出が良くなり赤子を肥やすと言い伝えられていることから、母乳の出の良くない女性たちの信仰の対象として「垂乳根の公孫樹(たらちねのいちょう)」とも呼ばれている。
- ■高山稲荷神社:高山稲荷神社は、五穀豊穣、海上安全、商売繁盛の神様として信仰されている。またここでしか見ることのできない幾重にも重なる「千本鳥居」や無数の狛狐はインパクト大で一見の価値があり、外国籍の旅行客にも人気にスポット。

青森県観光情報センター

- ■霊場恐山 https://osorezan.or.jp/
- ■岩木山神社 https://iwakiyamajinja.or.jp/
- ■十和田神社 http://towadako.or.jp/rekishi-densetsu/towada-jinja/

下北観光案内所

下北半島のパワースポットとして恐山と仏ヶ浦を紹介したい。恐山は高野山、比叡山と並んで日本三大霊場と言われている。活火山特有の噴出ガスと岩肌は地獄に、エメラルドグリーンと白砂の湖は極楽になぞえられている。この世離れした景色と静寂な空間は、多くの人に信仰と祈りの場所となっている。仏ヶ浦は下北半島の西海岸に約 2km にわたり 100m 級の奇岩が続いている観光名所である。ユーラシア大陸から日本列島が分離した時代に海底火山活動によってできた地層が、長い年月をかけ地表に隆起したと言われている。如来の首と言われる岩もあり仏ヶ浦も古くから信仰と祈りの場として伝えられてきた。太古の歴史と神秘の秘境は、まさに本州最北のパワースポットと言える。

平泉観光案内所

当町の観光のメインである中尊寺、毛越寺ともパワースポットと言われることが多いが、達谷窟毘沙門堂は神仏 習合の面影を残す歴史ある寺であり、最強のお札と伝わる「牛玉寶印」は知る人ぞ知る縁起物となっている。境 内には北限といわれる岩面大仏もあり、隠れたパワースポットと言われる事も多い。

https://iwayabetto.com/top.html

NEXCO 東日本 前沢サービスエリア 上り線インフォメーション

「中尊寺」は、御堂全体が金箔で覆われた金色堂が有名。全体が金色に輝いていることから、金運アップのパワースポットとして注目され、そのパワーはとても強力で、金運に関する悪運も浄化すると言われている。「毛越寺」は、敷地内にある大泉が池を中心に造られた浄土庭園を散策することで、長寿・病気平癒など、生命力を高めるエネルギーをもらえると言われている。「達谷窟毘沙門堂」の中には、多くのパワースポットがあり、最も強力なパワースポットは、岩肌に埋め込まれるようにして建てられた毘沙門堂で、堂内には七難を避け、七福を与えてくれるという毘沙門天が30体ほど祀られている。

仙台多文化共生センター

仙台には、青葉神社、榴岡天満宮、愛宕神社、大崎八幡宮、仙台東照宮という住民に日頃から親しまれている主要寺社がある。これらと、仙台城(青葉城)を結ぶと六芒星の形が浮かび上がってくる。六芒星は、陰陽道において霊的結界を意味し、様々な力が宿るとされている。かの伊達政宗公がおよそ 400 年前に外からの霊的攻撃から町を守るために創ったとされている。このために、青葉城、そしてこれらの寺社は仙台のおすすめのパワースポットとなっており、全てを巡るといにしえのパワーが宿るとされ、人気が出ている。

・参考:星の街 仙台 https://hexagram.jp/portfolios/hexagram/

NEXCO 東日本 長者原サービスエリア 下り線インフォメーション

縁起物「仙臺さすり」は宮城県の名産品であるこけしの一種。「さすって福を招く」縁起物。円い体は円満を(表し)、地震でも倒れない事から「商売繁盛」、「繁栄」そして招いた福を絶対に逃さず溜めておくとの願いがこめられている。当エリアでも販売している。

秋田市観光案内所

■幸運の猫の足跡 広面チャンスセンター:この場所に宝くじ売り場をつくっている時に、まだ乾いていないコンクリートの上を猫が歩き足跡が残った。その後、この売り場から高額当選が多く出るようになった。宝くじを買った人は、この足跡を宝くじで撫でて高額当選を祈っている。

JR EAST Travel Service Center (秋田)

秋田七福神巡り。小さい寺社ばかりだが、全て巡るとご利益があるので頑張って回ってみてほしい。

もがみ情報案内センター

パワースポットとして、鮭川村の「小杉の大杉(トトロの木)」がある。形がジブリア二メの「トトロ」に似ていることから、通称「トトロの木」として親しまれている。樹齢は俗に 1000 年といわれ、根回り 6.3m、樹高約 20m、枝張り 17m もある巨杉。幹が三又状に分かれており、その根元には山神様が祀られている。夫婦杉、縁結びの木、子宝の木とも呼ばれ、県内外各地から年齢層を問わず、足を運ぶ旅行者が多い。

道の駅 米沢 総合観光案内所

米沢市のパワースポットは「上杉神社」、白布温泉の「白布の大滝」、飯豊連峰や吾妻山など、自然が何よりの心のパワースポットである。また、縁起物は槐の木で作られる笹野一刀彫で、槐の木は厄除け・魔除けとして鬼門の方角に植えると良いと云われている。

裏磐梯観光協会

■小法師起き上がり小法師:福島県会津若松市で毎年 1 月 10 日に開かれる十日市と呼ばれる初市で、縁起物として売られている張り子細工。江戸時代初期に会津藩主が藩士たちの冬の間の内職として作らせ、正月に売り出したのが始まり。転んでも転んでもすぐに起き上がる様子から、「七転八起」といって、古くから縁起物とされてきた。

伊達市観光案内所

福島県伊達市の数あるパワースポットより、今回は2ヵ所「霊山」と「霊山神社」をご紹介したい。地名にもなっている「霊山」は、霊の山と書き「りょうぜん」と読む。東北の秀峰として名高く伊達市のシンボルともいえる「霊山」は、国の史跡・名勝及び県立自然公園であり、日本百景や新日本百名山にも登録される美しい観光スポット。古来より神が降りてくる山として人々の信仰を集め、奇岩怪石がそそり立つ荒々しい山肌が特徴のこの山の上に、貞観元(859)年、天台宗の僧である慈覚大師円仁が霊山寺を開山。東北山岳仏教の聖地として480年余り南陸奥文化の中心として栄え、南北朝の時代には南朝の拠点となったが、北朝との激しい戦いの末に炎上し、落城した。四季折々の美しい景色だけではなく、南北朝時代の城跡遺構であり、修験道の修行場としても深い歴史があることからも、パワースポットとしてたくさんの観光・登山客が訪れている。2ヵ所目は「霊山神社」。北畠顕家ら一族を主祭神として明治14(1881)年に創建され、建武中興十五社の一つにも数えられている。運を強めるご利益があると県内外より参拝者が訪れる。境内には京都嵐山から移植されたと伝わる紅葉が美しく、長い石段もとても風情がある。神秘的な雰囲気に包まれるパワースポット。

<関東>

NEXCO 東日本 友部サービスエリア 下り線インフォメーション

■御岩神社: 茨城県日立市にある神社で、なかなかの山道を歩くのだが、とある宇宙飛行士が宇宙から地球を眺めた時に一ヵ所から強い光が見える場所があり、調べてみたところ、そこが御岩神社だった! という逸話があるためか、強力なパワースポットとしても有名。

水戸観光案内所

■延命ぴんころ地蔵さん(水戸市):水戸駅北口よりバスで 15 分ほどの所に二十三夜尊 桂岸寺がある。縁日は毎

月23日。境内縁結びの愛染堂の横に宝暦年間に建てられた「ぼけ除けの地蔵・延命地蔵尊」がある。昔から「天命を全うし、ころりと最後を迎える功徳がある」と言われ、「ぴんころ地蔵さん」とも呼ばれていた。その並びに「吾唯足知」と刻まれた手水鉢があり、その横には2007年11月23日に新しい延命地蔵が建立された。その新しい小さなお地蔵さんの体を自身の不調な場所と同じところを撫で、最後に撫でた所を清水で洗い流すと願い事を叶えてくれるとの事。尚、お地蔵さんの傍に「縁結びのかつらの木」が一本ある。木を三回まわってお願いすると良いとされている。こちらの敷地には、まもなく梅が咲き出す。春の淡墨桜、山桜、枝垂れ桜、夏の紫陽花そして秋の紅葉の頃は特に美しい。

- ■六地蔵寺(水戸市):水戸より大洗方面の途中にある真言宗の寺院で807年開山。水戸徳川家歴代の御位牌を護持。根来塗布薩盥が国指定重要文化財。境内には樹齢200年の徳川光圀公ゆかりの枝垂れ桜がある。その他、糸桜が何本もあり、3月中旬には開花の便りを受け、水戸での桜を最初に楽しめる所でもある。
- ■ひたちなか開運鉄道神社(ひたちなか市):勝田駅よりひたちなか海浜鉄道の終点阿字ヶ浦駅にできた車両が御神体の鉄道神社。1925 年製造のレールで作られた鳥居もある。途中の那珂湊駅のプラットフォームには同じく1925 年のレールで作った一の鳥居がある。那珂湊駅が拝殿、鉄道が参道となり、そのまま終点の阿字ヶ浦駅の本殿へとつながる。御神体の車両はキハ222で1962年製造。2015年まで現役で、無事故でもあったため「安全・健康・長寿」と縁起が良い。沿線には発着の「勝田」途中「金上」や「殿山」と縁起の良い駅名がある。更にはひたち海浜公園までの延伸が決まり、お目出たい。那珂湊駅ではお札とお守りが販売されている。
- ■堀出神社・ほしいも神社(ひたちなか市):上記阿字ヶ浦駅より徒歩数分の太平洋を臨む地に徳川光圀公が奉納した御神鏡のある堀出神社がある。干し芋の最大産地であるひたちなか市。堀出神社の敷地に、2019 年 11 月にその神社の末社として創建されたのがほしいも神社。干し芋と同じ黄金色の鳥居が 40 基以上。欲しいものと干し芋を兼ねて、御利益は欲しい物は全て手に入るとの事。御祈願の中に難産除祈願(女性の難除祈願)もある。
- ■酒列磯前神社:上記阿字ヶ浦駅より徒歩 10 分。創建は 856 年。本殿までの 300 メートルの参道は自然林。樹齢 300 年を超えるヤブ椿をはじめ、常緑広葉樹で覆われている。高額当選者が奉納した幸運の亀が境内に納められており、お参りすると宝くじに当たる確率が高いと言われている。
- ■大洗機前神社(大洗町):創建856年。海上運行の守り神としても有名。神が降り立った聖地に立つ神磯の鳥居は絶景パワースポット。特に日の出の時間は神々しい。ひたちなか市の酒列磯前神社とは二社一つの兄弟神社である。
- ■愛宕神社・飯綱神社(笠間市):常磐線岩間駅より1時間ほど山登り。又は車で山道を走った(頂上に駐車場あり)山頂に日本三大火防神社の一社・愛宕神社がある。806年開山。その神社の本殿の裏側に十三天狗をお祀りしている飯綱神社がある。江戸時代の国学者平田が「仙境異聞」の中で岩間山の天狗を紹介。日本三大奇祭・悪態祭りは毎年12月に行われる。神社境内奥にはパワースポットがある。山頂から関東平野を眺めていると、常磐線や車がまるでジオラマの様である。両神社がある愛宕山はエドヒガン種、カンヒサクラ種、山桜種の桜の名所。常磐線からの車窓でもピンクと緑のパッチワークのように美しい山並みを楽しめる。
- ■鹿島神宮(鹿嶋市):常陸国一宮。千葉県の「香取神宮」と茨城県神栖市の「息栖神社」と共に東国三社の一つ。 大鳥居は3.11の地震の後、境内の杉4本を使用して新しく作られた。境内は70ヘクタールあり、鎮守の森 である。「神の遣い」と言われる鹿園や、奥には地震を起こすナマズの頭を押さえていると言われる要石があ る。また御手洗池では勢いよく清水が湧き出ており、水戸藩初代藩主徳川頼房公の奉納である日本三大楼門の 一つがあり、日本最古最大の直刀が納められている。
- ■あんばさま総本宮大杉神社(稲敷市):人の数だけある願い、それを叶えてくれようと寄り添う神社。境内の装飾は実にあでやかで、お札やお守りも豊富にある。特に目をひくのは桃のお守り。邪悪なものを遠ざけると言われる桃の木で作った櫛もある。

- ■御岩神社(日立市):山全体が神域。188 柱の神を祀る。アクセスは日立駅からバスだが、参拝者が増えているため、駐車場も増えている。創建時期は不明。縄文晩期の祭祀遺跡との事。常陸風土記に記述あり。神仏を祀るお社。鳥居をくぐり社務所から神社までの参拝道は8分。そちらから御岩山の入山が可能。山頂までは片道1時間(標高530m)。表参道、裏参道がある。
- ■鷺子山上神社(常陸大宮市): 茨城県常陸大宮市と栃木県那珂川町の境の真上に鎮座する神社。創建は807年。 日本一の大フクロウ(不苦労)の像や、金運に恵まれると言われるフクロウ御柱がある。また古儀秘伝の夜祭りの祭典がある。紫陽花、紅葉、寒椿を楽しめる。

鬼怒川・川治温泉観光情報センター

奥日光インフォメーションセンター

- ■男体山:栃木県を代表する霊峰。奈良時代からの山岳信仰の御神体として崇拝されてきた。奥宮がある山頂への登拝(登山)は往復約6時間かかるが、一合目の遙拝所からの参拝でも大地のパワーを授かり、ご利益があると言われている。男体山は日光三荒山神社の境内の一部であり、その登山口は麓の日光二荒山神社中宮祠にある。
- ■日光山中禅寺 立木観音:中禅寺湖の名前の由来となったお寺。勝道上人が男体山開山後に修行の場として建立。 当時は三荒山神社と同じ北岸に位置したが、明治 35 年の大山津波を機に東岸の歌が浜に移転。本堂には勝道 上人が桂の立木に彫ったとされる重要文化財の千手観世音菩薩がある。他に五大明王、波之利大黒天、愛染明 王が安置されており、難を乗り越えるご利益や、安産、出征者の帰還、浮気防止、縁結びの御利益があるとされている。
- ■華厳の滝:日本三大名瀑のひとつ。仏教の華厳経が名前の由来。中禅寺湖の湖水が 97m の高さから落ちる様子から自然のエネルギーを肌で感じられるスポット。一帯に漂うすがすがしい空気が心身を洗い清め、壮大な滝の轟音と景観が力強いパワーを感じさせてくれる。迷いや悩みを消し去る心の安定や、仕事運、出世運、財運、恋愛運にご利益があるとされている。
- ■千手ヶ浜:日光開山の祖、勝道上人がかつて黄金の千手観音を見たとされ、この地にお堂を建てて千手観音を 祀ったのがはじまり。またこの浜は中禅寺湖の西端に位置するので西方極楽浄土とも見立てられ、クリンソウ が咲き誇る6月はそれこそ極楽浄土を思わせる景色となる。7月には「ダイヤモンド男体」や10月には華厳 渓谷から昇ってくる日の出が見ることが出来る。災難除け、病気平癒、夫婦円満や恋愛成就、安産や子宝成就 の御利益があるとされ、また男体山や中禅寺湖などから大自然のパワーも受け取れる。

太平記館

足利市では「七福神めぐり」に力を入れている。本来、七福神と言えば7社寺だが、足利の場合は七福神が18

社寺ある。徒歩で巡るまちなかコース、レンタサイクルや車も利用する、西のコース、東のコースを設定し、なるべく広い範囲を巡っていただくように案内している。凝った御朱印を書いてくださる社寺もあり、人気となっている。

前橋駅観光案内所

前橋市には数ある神社の中で、特に、日本百名山の一つ、赤城山の大沼湖畔に朱塗りの美しい赤城神社があり、 群馬県内でも屈指のパワースポットとして知られている。赤城山と湖の神「赤城大明神」のもとに召された赤城 姫の伝説から、この女神様に願うと女性の願いは叶うと言われており、特に女性に人気のスポットとなっている。

川越市川越駅観光案内所

縁結びの神様として有名な川越氷川神社は若者にパワースポットとして人気。鯛の形の入れ物の中におみくじが入っており、それを釣る「あい鯛みくじ」はカラーバリエーションも豊富。参道に足つぼロードのある熊野神社も、サッカー日本代表のシンボルマークである八咫烏が守り神となっており、八咫烏様がお告げをしてくれる水晶玉などもある。その他、蓮馨寺の病気にご利益のあると言われるおびんずる様、川越八幡宮のぐち聞き様、妙善寺のいも地蔵など、多種多様な神様や縁起物がある。

NEXCO 東日本 高坂サービスエリア 下り線インフォメーション

■ 箭弓 稲荷神社: もともとは芸事や商売繁盛の祈願神社だが、「やきゅう」という呼び名から野球にまつわる方にも多く参拝される。そのため芸能人や野球関連の有名人も多く訪れ、地元民をはじめ、関東遠方からも参拝客が訪れるパワースポット。

千葉市幕張観光情報センター

- ■稲毛浅間神社:主祭神である、木花咲耶姫命は安産・子育ての御神徳が高いことで広く崇敬されている。安産祈願や、お宮参り、七五三などで訪れる方が多い。
- ■千葉神社:「厄除け」のパワースポットとして、病気や事故の厄を取除くといわれ、子どもの成長を祈願する人が多く訪れる。また、本殿の正面にある「尊星殿」もパワースポットとして有名で、太陽・月・星のパワーを実感できると言われている。

南房総市観光インフォメーションセンター

日本で唯一の料理の神様を祀る神社、「高家神社」がある。平安時代から続く、「庖丁式」は毎年5月17日、10月1日、11月23日の年3回執り行われる。また、3月下旬まで「竹あかり」を開催しており、今年はおみくじ掛けのタワーと本殿社殿前を中心に趣向を凝らしたオブジェが飾られている。天地の恵みに感謝し、また、コロナ禍で長い自粛生活が続き、大切な人と過ごす失われた時間を少しでも取り戻して頂き、絆を深めて貰おうと地元関係者が心を込めて作成した。是非コロナ収束とご家族やご友人の健康と幸せを願いながら、参拝と竹のあかりに癒されにお越し頂きたい。https://takabejinja.com/https://www.cm-boso.com/takabe_lightup.html

日本橋案内所

日本橋エリアに点在する神社やパワースポットが沢山ある。その一つは福徳神社で、清和天皇の貞観の頃(859~877年)の鎮座とされた。徳川家康と二代将軍秀忠が度々参拝したことで知られている。1614年に秀忠が正月に参拝した時、クヌギの木からなる鳥居に若芽が萌え出たことから別名「芽吹神社」ともいわれている。また、福徳神社は宝くじ当選祈願パワースポットとして有名。これは、現在の宝くじに当たる「富籤」の興行を江戸幕府

より許されていた数少ない寺社でもあったからである。

両国観光案内所

- ■三囲神社(向島)ライオン像:商売繁盛、金運のパワースポットで、ライオン像の足を触るとご利益があると言われている。
- ■牛嶋神社(向島)牛の像:まずは、自分の体の悪い部分を撫でてから、牛の像の同じ所を撫でると病気や怪我が治るという。また、心の不調にも効果があると言われている。
- ■回向院(両国)ねずみ小僧の墓:ねずみ小僧(江戸時代後期の盗賊)が、長年捕まらなかったため、その運にあやかろうと墓石を削り、その粉をお守りにし、持ち帰ると勝負運、金運、合格祈願に効果があると言われている。

T-CAT 外国人観光案内所

- ■神社「水天宮」:東京シティエアターミナル周辺でもっとも有名な神社、「水天宮」。日本の神々の祖先神である 大名ができ神をはじめ、四柱の神を祀り、安産や子授けなどに縁起がある。犬のお産が軽いことから、戌の日 には安産祈願をされる方が多く見られる。総本宮は福岡県久留米市の水天宮で、参勤交代時でもお参りができるようにと、約 200 年前に江戸・東京に鎮座。5 年前には 200 年記念として社殿の建て替えを行い、バリア フリー設備、駐車場を完備。東京メトロ半蔵門線水天宮前駅もすぐのため、ご家族でのアクセスもしやすい。また、周辺には神社が複数社あり、水天宮(弁財天)の他、笠間稲荷神社(寿老神)、小網神社(福禄寿)、末廣神社(毘沙門天)、椙森神社(恵比寿神)、松島神社(大国神)、茶ノ木神社(布袋尊)で構成される日本橋七福神めぐりも人気。それぞれの神社は、東京メトロ日比谷線・都営浅草線人形町駅を中心に徒歩10分圏内にあり、人 形町商店街や甘酒横丁など下町情緒溢れる街の中にあるため、お食事、お買い物、観光などをしながら、1日ゆっくりお参りできる。
- ·水天宮 http://www.suitengu.or.jp/
- ・日本橋七福神めぐり公式サイト https://www.nihonbashi-shichifukujin.gr.jp/
- ■寺院「大観音寺」:人形町駅や水天宮からすぐ近くにある聖観音宗(ご本山は浅草寺)の寺院。ご本尊は鉄製の観音菩薩像で、首から上だけが残っている。毎月 11 日と 17 日に開扉され、高さ 1.7m もの迫力のあるご本尊を拝むことができる。もともと 17 日のみ開扉されていたが、2011 年 3 月 11 日の東日本大震災の際、真正面を向いていたご本尊は斜めに動いたにも関わらず、その前にある仏像や仏具などは一切倒れていなかったことから、「平成の不思議顕現」として、毎月 11 日も開扉されることになった。人形供養をはじめ、俗に足が速い人のことをいう元の言葉になった仏神「韋駄天」も祀られ、ランナーの聖地としても知られる。日本橋七福神めぐりとあわせて参拝することができる。
- ・中央区観光協会特派員ブログ https://tokuhain.chuo-kanko.or.jp/detail.php?id=2052
- ・中央区観光情報センターホームページ https://www.centraltokyo-tourism.com/spot/detail/100401010

表参道ヒルズ

明治神宮御苑の中に「清証弁」がある。加藤清正が掘ったと伝えられ、都内有数の銘湧き水である。水温は通年 15 度前後と一定で、毎分 60 リットルという豊富な水量を誇っている。数年前には、携帯電話の待ち受け画面に すると幸運が訪れるというジンクスから、パワースポットとして一躍人気となった。

JR EAST Travel Service Center (品川駅)

東京十社の一つである「品川神社」。東京が大都市として栄える前から今の場所にあった神社で、大昔から東京やその一帯を見守っている神社である。品川神社の一番の見どころは入口にある。鳥居に絡みつくように存在する

二匹の龍は非常に珍しい。「双龍鳥居」と呼ばれる鳥居で、東京三鳥居とも呼ばれている。その中でも品川神社が 一番古い。この双龍鳥居をくぐることでパワーをいただける。

新横浜駅観光案内所

■師岡熊野神社:サッカーの必勝祈願神社として有名な神社。サッカー御守を頒布している。御社紋はサッカー日本代表チームの胸に刻まれているエンブレムと同じ「八咫烏/三足鳥」で、チーム必勝と選手の健康を祈って、多くのサッカー関係者やサッカーファンがお参りに訪れる。(横浜市港北区師岡町 1137)

鎌倉市観光総合案内所

鎌倉には数多くの寺社仏閣があるが、外国籍の観光客の間では高徳院(鎌倉大仏)や、長谷寺のようなフォトジェニックな寺社の人気が高く、縁起を担ぐという意味で人気を集める寺社は少ないように感じる。そんな中、ぜひ願掛けをしに訪れたいという中華圏の方に人気の場所は、銭洗弁財天宇賀福神社である。当該神社の湧き水でお金を洗うと、洗ったお金が二倍になると言われているため、その云われにあやかろうという観光客が、国内外から多く集まる観光名所。

ジャパン コンシェルジュ アット ヨコハマ

神奈川の最強パワースポット「媽祖廟・関帝廟」が有名。三国志で知られる武将「関羽」らが祀られていることでも有名なパワースポット。経済にも精通していた関羽が祀られているので、商売に携わる人々に財神・商売繁昌の神として信仰されている。お参りすると入試合格、学問、交通安全のご利益を授かれるとも言われており、人気がある。

中央道 談合坂サービスエリア 上り線 エリアコンシェルジュ

山梨県民にとって誇りといえる武将、武田信玄公を祭神としている「武田神社」。神社周辺も静かな境内の階段を上ると、甲府駅あたりの素晴らしい景色にも魅了される。また、ここにある竜華池もパワースポットと言われている。

山中湖観光案内所

山中湖村内の「石割神社」(石割山)には大岩がそびえ、その岩の切れ目を 3 周巡ると願いが成就すると言われている。

道の駅 富士吉田

パワーに溢れる富士山。広大な裾野にかけて沢山のスポットがある。富士吉田市では「新倉山浅間公園」、「小室浅間神社」、「鐘山の滝」、「新屋山神社」、「北口本宮冨士浅間神社」がある。

<北陸信越>

雪国観光舎 越後湯沢温泉

越後湯沢温泉街から歩いて行ける大峰百番観音トレッキングコースがある。昭和初頭に地元のお寺が中心となり、西国(33 体)、秩父(34 体)、坂東(33 体)の観音霊場を巡礼したと同じ功徳とご利益を得ることができるようにと大峰山に合計 100 体を積雪時を利用して大峰山へ運び、夏に参道整備と安置を行った。一昨年まで整備があまりされていなかったが昨年より整備が進み、現在では知る人ぞ知るパワースポットとなっている。

道の駅 クロステン十日町

縁起物「チンコロ」を紹介したい。「チンコロ」は、江戸時代から続く十日町の節季市で名物な"しんこ(米の粉)"を原料にして作った細工。犬や猫、十二支などをモチーフに手作りされており、大きさは3cm位で、すべて手作りのため、一つ一つの顔や表情が異なっている。福を招く縁起物として飾られたり、囲炉裏で焼いて食べられていた(現在は飾り物として作られている)。「チンコロ」は、ひび割れが多いほど、厄除け、幸せを呼び込むと言われており、例年1月10日、15日、20日、25日に開催される節季市で販売される。節季市とは、農家の人々が主に冬期間の副業として、竹やわらなどで作った生活用品、民芸品を持ち寄って始めた市場に由来する。中でも「チンコロ」は名物となっており、別名「チンコロ市」とも呼ばれている。「チンコロ」はとても人気があり、概ね午前中には売り切れるほど。

・十日町市観光協会様 HP https://www.tokamachishikankou.jp/event/sekkiichi/

佐渡相川観光案内所

佐渡相川の達者地区にある「目洗い地蔵」がパワースポットとして有名。 昔、盲目の女性が目を洗ったところ、目が見えるようになったと言う伝説がある場所。その水を使い、火曜日と金曜日に達者の住民の方が沸かしたお風呂に無料で入ることができる。火で沸かす五右衛門風呂のため、長時間体が温かく、元気になる。

加賀市観光情報センター KAGA 旅・まちネット

■山代温泉にあるパワースポット「一言地蔵」:その昔、一番大切な役割の水が山代には少なく、そのため起こりがちな水喧嘩を防止してくれたお地蔵さまに一言願いをかけたら、谷間から水を引いて救済してくれた。ということから一言地蔵と呼ばれ、親しまれている。一言願いをかけると叶うとパワースポットになっている。

内灘町観光案内所

内灘町のパワースポットとしておすすめは、「小浜神社」。その昔「参観征伐」後に朝鮮半島からの貢ぎ物の取り次ぎや、外敵からの攻撃に備えて作られたと言われている。また、戦国時代には豊臣秀吉や前田利家との関りもあり、長く前田家の崇敬社として前田家の庇護を受け、現在に至る。

長野市観光情報センター

- ■善光寺:善光寺は約 1400 年の歴史を有し、日本で唯一の宗派を問わないお寺として、全国から多くの参拝客が訪れる。善光寺の本堂は国宝に、山門は国の重要文化財に指定されている。ご本尊は欽明天皇十三年(552年)、仏教伝来の折りに日本へ伝えられた日本最古の仏像とされ、秘仏である。ご本尊の身代わりとして鎌倉時代に造られた前立本尊も普段は拝むことができないが、数えで7年に一度開催される御開帳の期間中は本堂に安置され、境内に建てられる回向柱と糸で結ばれる。今度の御開帳は、今年4月3日から6月29日まで88日間の開催である(感染リスクの低減を図り、1ヵ月間期間延長)。
- ・善光寺ホームページ https://www.zenkoji.jp
- ■善光寺七福神巡り:善光寺周辺にある恵比寿神、大黒天、毘沙門天、弁財天、布袋尊、福禄寿、寿老人の七柱の神様が祀られている寺社を回ってお参りし、福運を受ける七福神巡り。七福神巡り御朱印色紙も当案内所などで販売している。このうち、西宮神社には初えびす(1月)の時に「お種銭貸出し」という珍しい習わしがある。お種銭(100円)を借りて、次の年にお礼の参拝をし、倍にして返し、またお種銭を借りる。初えびすや、えびす講(11月)には、福だるまや熊手などの縁起物の露店も並んで賑わう。11月は長野市内で長野えびす講煙火大会も開催される。・西宮神社ホームページ http://www.nagano-ebisu.jp
- ■戸隠神社:戸隠神社は天の岩戸神話に出てくる霊山・戸隠山の麓にある奥社、中社、宝光社、九頭竜社、火之御

子社の五社からなる、二千年余りの歴史を刻む神社である。奥社の御祭神は天の岩戸を投げ飛ばしたアメノタ ヂカラオノミコト、中社の御祭神は天の岩戸を開ける方法を考えたアメノヤゴコロオモイカネノミコト(知恵の神様)、火之御子社の御祭神は天の岩戸の前で踊ったアメノウズメノミコト(芸能の神様)である。奥社の参道は約 2km あり、樹齢 400 年の杉並木はパワースポットとしても有名。

・戸隠神社ホームページ https://www.togakushi-jinja.jp

長野道 梓川サービスエリア 上り線 エリア・コンシェルジュ

- ■道祖神は安曇野の守り神!?:道祖神は塞の神とも言われ、幸いの神、歳の神などと記されることもある。「さえ」とは「さえぎる」の意で、本来は悪霊や疫病など邪悪なものが集落に入り込んでこないように、村境や峠などに祀ってきたのが始まりで、これに猿田彦神話や道の神思想などが結びついていった。それぞれの道祖神は「縁結び」、「疫病退散」、「五穀豊穣」、「家内安全」、「子孫繁栄」などの願がこめられている。また、夫婦円満、縁結びスポットとなっている。安曇野は道祖神の宝庫といわれ、男女の神様の仲睦まじい姿の「ラブラブ道祖神」が数多くある。500 体を超える道祖神が安曇野のいたるところに祀られており、男女が遠慮がちに寄り添って立つもの、何気なく手を握るもの、堂々と腕を組むもの、愛をこめてぐっと抱きしめるものなど、バラエティに富んだラブラブ道祖神は、見る人を微笑ませてくれる。
- ■松本だるま:橙がかった健康的な顔色にふさふさした毛で仕上げられた眉とひげが特徴で、日本でもとても珍しいだるま。からだに書かれた『大當』の文字は、お蚕さまがよくとれる当たり年を表現したもので、現代では大当たりの意味合いがある。一年が当たり年であるように、商売繋盛、宝くじなど福を呼び込むといわれる縁起の良いだるまとして人気がある。
- ■福与だるま:松川町生田にある「福を与える」と書く「福与地区」。アイヌ語で豊穣の地を意味する。昔、天竜川はよく氾濫したらしく、上流からの肥沃な土が集まり、たくさんの作物が採れたという説もある。その福与地区に伝わる「福与だるま」。お腹には「福与」の文字が入っており、とても縁起の良いだるまである。付属する「福紙」に願い事を書いて、だるま様の底の穴から差し込むことにより思いが伝わり、願いが叶う(福をあたえてくださる)と言われている。

軽井沢観光案内所

長野県軽井沢町と群馬県安中市の県境、旧碓氷峠には熊野皇大神社と熊野神社がある。この二つの神社は県境に位置しており、なんと同じ敷地内、同じ建物を共有しており、真ん中から二つに分かれて二つの神社が鎮座している。神社庁から特別神社の指定を受けており、長野県の中でも屈指のパワースポットだ。熊野皇大神社の境内奥にある「しなの木」というご神木は樹齢千余年と伝えられ、開運や縁結びにご利益があるとされている。最近で祈祷殿は新設され、軽井沢町で活動中のアメリカ人日本画家デビット・スタンリー・ヒュエット氏により描かれた天井絵が話題となっている。

<中部>

坂井市東尋坊観光交流センター

東尋坊から車で約5分のところに、「雄島」という無人島がある。噴出したマグマが冷え固まり形成されたこの島には約1370年前に創建された大湊神社があり、地元の人々、特に漁師から「神の島」と呼ばれ信仰を集めている。毎年、漁の安全や豊漁を祈願する祭事も執り行われている。全国的に珍しい原生林や奇岩の数々が存在する雄島は、神秘的なパワースポットとしても有名。

飛騨高山観光案内所

- ■飛騨位山:古くから霊山として信仰されている山がある。登山道中には巨岩の数々があり、山頂には飲めば病が治るといわれる湧き水もある。展望スポットからは、白山、乗鞍岳、御嶽山と有名な名山が望める。
- ■日輪神社:飛騨のピラミッドの中心位置にあり、ここからエネルギーが放射状に流れているといわれる神社。 山そのものが御神体として崇敬の厚い神社。
- ■日枝神社:映画「君の名は」の聖地の1つとしても知られているが、地元では春の高山祭りの神社として有名。 山の神である大山くいの神をお祭りしており、推定樹齢1000年の杉も岐阜県の天然記念物に指定されている。
- ■さるぼぼ:飛騨の言葉で「猿の赤ん坊」という意味の赤い人形。昔、飛騨地方では、母親が娘の縁結び、安産、 夫婦円満を願い、また、子供たちが健やかに育つことを願い作り与えたと言われている。今ではストラップな ど、色もカラフルに取り揃えている。
- ■紙絵馬:和紙に馬の絵が描かれているもの。江戸時代から毎年8月9日、10日に一年の息災開運を願い、松倉 観音の祈祷を受けたもの。

中央道 恵那峡サービスエリア 上り線 エリア・コンシェルジュ

- ■中津川市のパワースポットとして、「出雲福徳神社」がある。出雲福徳神社の恵比寿さまと大黒さまの石像のお腹をさすると宝くじが当たるといういわれがあり、宝くじ当選や金運上昇を祈願する参拝者が多く、お礼の手紙などが境内に貼ってあるそうだ。金運アップのお守りなどの販売もあるとのこと。
- ■飛騨高山の「さるぼぼ」と云う、「赤ちゃんが元気に育ちますように」と、昔から飛騨地方でおばあちゃんやお母さんが、孫や子供達に赤いサルの赤ちゃんを意味した人形を手作りで渡したのがきっかけで、飛騨のお土産として有名になった。今では人形の色も増え、私達のサービスエリアでも、色其々で願い事が違うお守りの販売がある。

郡上八幡旧庁舎記念館

■南天玉:郡上八幡は、昔から南天の生産が多くなされており、年末には生け花用、門松用、玄関飾りの鉢植えなど、多様に出荷販売されている。南天は昔から"難を天じて福となす"という意味合いもあり、お正月の縁起物とされてきた。ただ切り花として販売するだけでなく、組合の取り組みの一つとして十数年前から"南天玉"という物を作製し販売している。竹やつるなどを細く薄く裂いた物で丸い球を作り、それに南天の赤い実をさし、丸い球の形を作る。酒屋さんの軒先にある杉玉の南天バージョーンである。作られた南天玉は一年を通して軒先に吊るすが、南天の赤い実は時が経つにつれ黒くなるが、"赤字が黒字になる"という様に言われている。

一般社団法人伊東観光協会 伊東駅案内所

当市にある「葛見神社」は平安時代にまとめられた神社の一覧「延喜式神明帳」に載っている由緒ある神社。境内にある大楠は樹齢千年以上で、全国第二位の樹齢を誇る国指定天然記念物。周囲 20m もある巨樹で、県の巨木 100 選に指定されている。伊東の祖「伊東家」の守護神が祀られ、境内の手水舎には関東大震災で破壊された鳥居を使うなど、隠れた史蹟がある。巨樹から霊力溢れるパワースポットとして紹介している。

新富士駅観光案内所

不老不死や死者甦生といった伝説もたくさん残る「霊峰富士」をご神仏とする神社をはじめとして、富士山の麓はパワースポットが多く、当案内所から歩いていける富士山の見える富士市民公園「中央公園」は、「ふじのくにエンゼルパワースポット」のひとつ。約 200 種類、1,800 本のバラが春秋咲き誇る富士山をバックにしたバラ園や、8 つの鐘で時間帯と季節により計 15 曲を奏でる「カリヨン時計」があり、特にクリスマスにカップルで

流れる曲のすべてを聴くと、幸せになれるというロマンチックなパワースポットがある。

浜松市観光インフォメーションセンター

- ■浜松元城町東照宮(引間城跡):二人の天下人、豊臣秀吉と徳川家康にゆかりの地、最強の出世運を授かるパワースポット。若き日の家康公像と幼少期の秀吉公像の間に立っての記念撮影がおすすめ。
- ■縁起物作りユニット「遠州天狗屋」:郷土の歴史や伝統の手仕事を新しい感性でアップデート。浜松生まれの張り子作家・坂田吉章さんと遠州が大好きな<てんぐちゃん>による縁起物作りユニット「遠州天狗屋」。遠州天狗張り子を中心に、遠州ならではの縁起物や未来の郷土玩具をていねいな手仕事でお届けしている。<てんぐちゃん>の SNS を通じて浜松の魅力を広く発信中。

伊豆市観光案内所

- ■修禅寺奥の院(パワースポット):791 年に、当時 18 歳の空海が修行をした場所と言われている。当時、天魔地妖に苦しめられていた住民を哀れに思った空海が、天空に向けて大般若の魔事品を書くと金色に輝く経文が空中に現れ、天魔を窟に封じ込めたという伝説が残っている。空海が天魔地妖を封じ込めた「駆籠の窟」は現存しており、その岩壁には「阿吽の滝」が流れ落ち、滝の傍らに位置する坐禅石「薩魔壇」には、弘法大師の像が置かれている。
- ■修善寺温泉(縁起物):日枝神社の「一願成就のお守り」。地元産の藁で結われた全て手作りのお守り。営業日は不定期の週4日のみ。入手困難の激レアお守り。

ごてんば観光案内所

■神場山神社:平安時代中期に創建。山仕事の従事者が山の安隠を祈ってお参りをし、仕事が無事に終わると道具の斧やナタ、ノコギリなどを奉納していた。時代が変わり、病気や厄を断ち切りたいという参拝者の願いとともに八サミが奉納されるようになった。現在も本殿や境内には大小さまざまな八サミが奉納されている。

豊橋観光案内所

■石巻山:山頂まで 358m のお手軽なハイキングコースとなっている山だが、かつては山自体が信仰の対象とされた円錐形の山。石巻神社もあり、色々な伝説が残る。パワースポットとしても有名。

安城市観光案内所 KEYPORT

「安城産業文化公園デンパーク」は、恋人の聖地として認定されている。ハートの刻印が入ったデンマークの硬貨「クローネコイン」を、フローラルプレイス内にある「幸せの泉」に投げ入れると、1 クローネ分の幸せが溢れ出すと言われている。また、フローラルプレイス内の足元には5つのハート型のタイルが隠されている。見事すべてのハートを見つけたら、きっとお互いの仲が深まること間違いない。

東名阪道 EXPASA 御在所 上り線 エリア・コンシェルジュ

三重県菰野町に三岳寺というお寺がある。三岳寺には折鶴伝説という言い伝えがあり、縁結びの神社と言われている。今でも三岳寺では永遠の愛と幸せに結ばれることを願い、折り鶴を奉納する恋人達が訪れている。三岳寺の周辺には温泉街もあり、山に囲まれている場所なので、四季折々の風景を楽しんでいただけると思う。

伊勢市観光案内所(外宮前観光案内所)

■「お伊勢参り自体が大吉」:伊勢神宮には昔からおみくじがない。車や電車がない時代に徒歩で伊勢を目指すの

1月のお題「あなたの地域のパワースポットまたは縁起物」(東日本) ◎ビジット・ジャパン案内所(Vol.509)

は大変なことで、庶民にとって伊勢参りは一生に一度はしてみたいという憧れだった。そのあこがれの伊勢参りが大吉でないわけはないので、今も昔もおみくじを引く必要がないのである。

以上